

のはのほかわら版

発行者 (株)のはのほ
 〒246-0001 仕事を楽しくする作業用品の企画販売会社
 神奈川県横浜市瀬谷区御本町9279-37
 TEL 045-921-3561 FAX 045-921-5337
<http://www.yetian.com/kawara/>
 毎月20日発行 第294号

ペットライト誕生!!!

すごい商品が出来ました!

1月末少し違うかな?と思いつつもタイミングがたまたま合ったフィッシングショーと言う釣り具関係の展示会に参加してみました。誰でも知っている大きなメーカーが展示しており、業者のバイヤーの方が来場される日と一般の方が来場される日とありました。

この展示会、我々の業界と違って嗜好品の釣り具専門です。自分にはあまり分かりませんが好きな物には糸目をつけられないような方が多いみたいです。

新製品

そんな中、当社では裏面記載の「ロコソウ」と「サングラス」そしてこの「ペットライト」を展示したので。

その中には「懐中電灯、ペットボトル(水)、ランタン、、、」などが入っていると防災関係の仕事をしている友達が言っていました。そう考えると販売先が無限に広がります。単4三本で作っていますが、何とか大きさを削って単3三本にしたいです。最初の小売価格が1480から1280円くらいと高いので難しいと考えられる方も多いかもしれません。今、LEDライトって安いでもんね。ただ可能性は十分あると考えています。

ロコソウ

また、ロコソウの季節です。「のぼお」が、どうもこういうのが好きでいっぱい作ってしまうのです。

以前の記事を繰り返すと、ロコソウは壁画アーティストのロコ・サトシと「のぼお」がバーで飲んでいた時から始まった話です。

「のぼちゃん、オレも壁に絵を描いたりする職人だから、のぼちゃんのお客さんと一緒にと思っただけど仕事が終わった後、楽になりたいからすぐサンダル履きになるんだよね」

のはのほには、楽しいロコさんの絵がたくさん飾ってあります。またロコソウは一足売れる度にロコさんを通じて10円被災地に寄付されます。

ロコさんは毎月のように被災地のボランティアに回っていますよ



確かに見た目があんまり良くないですよねでも一体成型だから強いんですよ

それはいいかも知れないな

便所サンダルって滑りにくし、安い、結構丈夫だよでもデザインが格好わるいよね

一色しか色が出ないならタグを派手にしよう

「そこでコレ。便所サンダルって何でこんなのかなの?」「確かに!」「もっと可愛いを作ろう!」

そしてプロジェクトは始まった。詳しくは272号参照

履きやすく気持ちいいし流行らせたいんです!

よろしくお願いします。

危ないフェイスブック

それは、こんな電話から発覚しました。

海外だの国内だの出張続きだった「のぼお」が、何度もの行き違いで、なかなか連絡の取れなかつた岡山の会長とやっと話が出来た時です。

「おお、のぼちゃん。すまんがのう、ワシもフェイスブック始めたばつかしやから、よう分からんじやが、もうワシに女子高生の写真は送らんでくれんかのお」「はっ?」「アンタが「いいね」しましたって毎日たくさん女子高生のエッチな写真が送られてくるんじや」「ワシはええんじやがのお、孫もそろそろ大きくなってワシのコレを色々いじくりよるけん、ちょっとまくなんじや」「まじか!」「すまんが、もう「いいね」は、やめてくれんかのう」

顔から火が出るかの様な電話だったのです。言い訳すると、僕がフェイスブックを開けると「コレでもか、コレでもか!」と大量のエッチな写真が送られてきます。

「まじか!」「すまんが、もう「いいね」は、やめてくれんかのう」顔から火が出るかの様な電話だったのです。言い訳すると、僕がフェイスブックを開けると「コレでもか、コレでもか!」と大量のエッチな写真が送られてきます。

真が送られてきます。最初は目の保養程度に見ていたのですが、あまりにもたくさん出て来るので、思わず好きなタイプのモノをつい「いいね」してしまつたのです。まさか、それが他人にまで流れているとは知らずに。

「言うか友達全員にです!もう半年以上前から「いいね」してますから大変です!」「娘や奥さんまで友達です!」「もう友達やめようかと思いましたが、」とか「先輩、変態ですね」とか「知っててやってる男気のあるヤツかと思つてたよ」とか、ヒエヒエ。

せいぜい慰めになるのは「のぼちゃん」の選んだ写真、僕も好きだよ。FB上での僕の言い訳を見てない人もたくさんいるはず。友達に仕事関係の人もいるし、この場を借りて弁解します。

本当に「いいね」はしましたが、それは毎日日本に、大量に淫らな写真が送られて来るからなのです。きつと男ならついで「いいね」しちゃうはずですよ。ああ恥ずかしい。

ロコさんは震災直後から毎月のようにボランティアに行っていました。そして絵を通して子供達と楽しく触れ合ってきました。そんな時「何か困ってる事はないか」と聞いたところ、懐中電灯だったのです。



どれも好評でしたが圧倒的な人気を得たのが「ペットライト」です。とても小さなブラスでしたが、カラフルで目立つ「ロコソウ」を見て、入ってきたバイヤーさんは「コレいいね、ウチ絶対やるから詳しく教えて」かなり大きな会社さんも絶賛です。

一般の方も「コレはどこで買えるんですか? いつ発売ですか?」当社も展示会に出たはいいけど釣り具方面の販売ルートはありません。

それに「ペットライト」と「ロコソウ」「サングラス」だけでは出荷も出来ません。

そんな時、大手釣り具チェーンさんが釣り具専門ルートや小物専門ルートをご紹介くださいました。商品自体が高いので当社の既存ルートにご紹介するのは数をこなして価格を下げる事が出来てから

と思っていました。原稿執筆時には4月末頃に入荷する事が出来そうなので書きました。「ペットライト」それは懐中電灯です。LEDライトの先の部分(光る)がペットボトルの口のネジとピツタリ合うように作ってあるのです。ただそれだけなのですが、何故か今までそういう商品がなかったのです。

何故そんなモノを思いついたのかと言つと、コレまた裏面記載の「のぼお」の友達ロコさんの発想なのです。

懐中電灯は一方を照らすモノ。床に置けば床の一方、立てて上を向けば上を照らすだけ。それが「ペットライト」なら、光が拡散して周りを暖かく明るくするのです。停電した時、部屋や廊下においていけば、おしゃべりする時、ご飯を食べる時など本当に便利です。使い方は色々、釣り関係の人は「夜釣り」に便利と言っていました。キャンプのランタンとして便利。そして極め付けは「備蓄」です。震災後、自治体はいざという時の為に「備蓄」しています。

働くのはちゃん Vol. 294



↑明るさを追求すると電池の寿命が短くなる、、、防水機能を高めたい、、、色々改良するところが、まだまだあります。研究します。ロコさんに最近「のはちゃん、かぼちゃを簡単に切れる機械が出来そうだから見に来て」と言われていますが、行きたくありません。

↑でも誰も教えてくれないんですよって言うが、教えにくいが。。